

わが職場

当社は、昭和二六年一月二月に電力量計の修理調整業務を行う会社として創業を開始し、その後、時代とともに事業領域の拡大に努め、先端技術を活用したシステム製品の開発製造や計装を中心としたメンテナンスや工事設計・施工、さらには半導体関連製品の開発製造や製造請負を行うなど総合システムメーカーとして事業を展開し、本年一月には創立六〇周年を迎えます。平成一八年四月には、それまで創業を行っていた多度津町若葉町の本社・多度津工場が老朽化とともに耐震面においても課題があることが判ったことから、移転・建て替えを実施することにし、平成二二年二月に現在の多度津町南鴨に移転をしました。事業拠点としては、本社・多度津工場の他、四国四県に二工場、四事業所、三営業所と東京支社があり、従業員数は、一、〇二三人を

要する企業であります。

安全衛生活動に關しましては、全社年度安全衛生管理計画に基づいて、各事業場に適応した安全衛生管理計画を作成し、「災害ゼロ」を目標に取り組んでおります。特に作業安全では、リスクアセスメントの定着化により作業現場・設備に潜む危険要因を一つひとつ排除して本質安全化を目指し、交通安全では、飲酒運転撲滅への取り組みの継続と安全運転基本ルールの徹底、防衛運転の励行等の実施。衛生面では、メンタルヘルス対策と生活習慣病をはじめとする疾病予防策に重点を置き心と体の健康管理の充実を図ることを重点方針として実施しております。具体的には、平成一七年四月より保健師を配属し、産業医出席のもと労使による毎月一回の職場安全衛生委員会と年一回の中央安全衛生委員会により安全衛生についての実施状況報告、問題・改善点等の協議による情報の共有化を図り、また定期的に産業医・安全管理者・

衛生管理者・安全衛生委員・管理者等による職場パトロールを実施し災害危険要因の人的・物的改善を行っております。また、社員一人ひとりによる提案活動の推進やヒューマンエラー防止のためのKY活動、作業標準・手順書等の整備、災害事例やヒヤリハット事例などを活用した類似災害の防止、全員参加による5S活動（見える化）の定着化等を図っております。最近、特にメンタルヘルスケアの推進として、産業医・産業カウンセラーによる階層別管理・監督者および一般研修会の開催や健康診断、健康調査結果に基づき、産業医・保健師による個別面談、指導にも力を入れております。

今後も社員一人ひとりが安全基本ルール・作業手順・交通安全マナーの一層の遵守徹底をはかり、「災害ゼロ」を目指し取り組んでまいります。

四国計測工業株式会社

経営管理室 総務部

教育安全課

荒川利文